

# すべての子ども若者の未来を拓くために



西尾市生涯学習センター（仮称）  
設計者選定設計競技

てっぺんめざしてください



architectural design competition

二の沢川のカワセミ

- ◆西尾市及び西尾市教育委員会では、2つの老朽化した公共施設を統廃合して、「共生社会実現のために全世代の市民が集う多様な学びの場・交流の場」を施設コンセプトとする多目的な複合施設「生涯学習センター（仮称）」の建設を計画しています。
- ◆建設地は、移転予定の「西尾公園テニスコート」跡地等の敷地面積 **8,354.81 m<sup>2</sup>**。建物は延床面積を **2,600 m<sup>2</sup>**程度（建築面積 **2,900 m<sup>2</sup>**）を上限として、外構機能として駐車場と **2,500 m<sup>2</sup>**程度の公園の再整備も計画しています。
- ◆設計者の選定方法は**公募型設計競技（コンペ）方式**です。

本市では初となるコンペ方式を導入するにあたり、次の3点を特色にしたコンペスタイルにより全国の若手建築家からも広くデザイン提案を求めることにしました。

## ①参加資格要件をできる限り緩和して応募門戸を拡大

例えば、公共事業実績を有しない場合も日本建築家協会の登録建築家または日本建築士連合会の統括設計選考建築士を有していれば参加可能。西尾市の入札参加資格も本年3月末までの申請で間に合います。

## ②プロポ・コンペの経験豊かな著名な建築家を選定委員に任命

区分	氏名	所属
委員長	千葉 学（建築家）	東京大学大学院 工学系研究科教授
委員	伊藤 恭行（建築家）	名古屋市立大学大学院 芸術工学研究科教授
委員	小野田 泰明（建築計画者）	東北大学大学院 工学研究科教授
委員	加茂 紀和子（建築家）	名古屋工業大学大学院 工学科教授
委員	手塚 由比（建築家）	手塚建築研究所

※行政職員は選定委員には配置していません。

### ③信頼性とチャレンジ精神を高める実施要領を用意

最終審査該当者に謝金を用意したり、建設地の動画を配信したり、また「読み物」としてレイアウトや表現を分かりやすく編集したりした実施要領を用意しました。

区分	選定数	謝金（予定）
① 最優秀案	1点	なし
② 優秀案	1点	30万円
③ 佳作	3点程度	30万円 × 3点程度

#### ◆選定スケジュール（抜粋）

① 本設計競技の実施要領の公表	令和5年1月23日（月）
② 応募希望者からの本実施要領に関する 質問期間《登録前質問》	令和5年2月1日（水）～ 2月28日（火）
③ 応募希望者に対する建設地視察会 ※本実施要領公表日から2月20日までに事前申込必要	令和5年2月27日（月）
④ 応募希望者の登録期間	令和5年3月1日（水）～ 3月13日（月）
⑤ 応募登録者からの本実施要領に関する 質問期間《登録後質問》	令和5年3月22日（水）～ 4月10日（月）
⑥ 応募登録者からの1次審査用提案図書等の提出期間	令和5年5月8日（月）～ 5月12日（金）必着
⑦ 提案図書の1次審査…選定委員会による審査（非公開）で 5案程度を選出	令和5年6月中旬
⑧ 2次審査該当者はA1パネル及び模型等の2次審査用提案 図書等を提出	令和5年8月31日（木）必着
⑨ 2次審査（最終）…選定委員会が公開審査として2次審査 該当者のプレゼンテーション及びヒアリングを行う。その 後の審査で最優秀案、優秀案などの各案を選出 ※選定委員会の審査は非公開とし、審査結果は後日発表	令和5年9月9日（土）予定
⑩ 市等が本設計競技の選定結果を公表	令和5年9月中旬
⑪ 市等と優先交渉権者が基本設計及び実施設計を一括して 契約締結予定	令和5年10月上旬

#### ◆西尾市生涯学習センター（仮称）設計者選定設計競技のホームページ

まずは実施要領に目を通してください。そして、てっぺん、めざしてください！

<https://www.city.nishio.aichi.jp/sangyo/nyusatsu/1001494/1008112.html>

#### ◆本設計競技及び選定委員会の事務局

事務局	〒445-0864 愛知県西尾市錦城町162番地14（中央ふれあいセンター2階） 西尾市教育委員会事務局 生涯学習課
電話番号	Tel 0563-55-3515（平日8:30～17:15）
ファクス番号	Fax 0563-56-7737
メールアドレス	240sgk@city.nishio.lg.jp（本設計競技専用アドレス）